

令和6年6月 下田市教育委員会定例会 会議録

令和6年6月21日(金)13時30分、下田市教育委員会定例会を下田市立中央公民館大会議室に招集した。

出席委員は次のとおりである。

山田 貞己	教育長
佐藤 知佐子	委員
西堀 政幸	委員
宮内 慎也	委員
西川 紀栄	委員

委員以外に出席した者は次のとおりである。

平川 博巳	学校教育課長
佐々木 豊仁	生涯学習課長
宇仁 猛	学校教育課参事
澤地 彩	学校教育課 課長補佐兼こども育成係長
鈴木 美鈴	生涯学習課 課長補佐
鳥澤 早斗子	生涯学習課 図書係長
坂部 琢	生涯学習課 社会教育係長
齋藤 祐樹	学校教育課 学校教育係長
竹川 雄大	学校教育課 主事

本会議録調製者は次のとおりである。

竹川 雄大	学校教育課 主事
-------	----------

1 開会

13時30分 教育長開会を宣す。

2 会議録署名人選出

会議録署名人に 西川 紀栄 委員を選出。

3 5月定例会会議録承認

事務局より報告、承認。

4 教育長報告事項

6月事業報告及び7月事業計画について、学校教育課参事、生涯学習課長から資料に基づき説明。

教育長

教頭セクハラ停職2ヶ月（5月24日付 静岡）

県西部県立高校（51歳）教頭の案件です。4月の職員の懇親会で隣に座った女性職員の体に触って、帰りにホテルに誘う発言をしたとのこと。酔っていて気が大きくなったとのこと。もう一件は藤枝市の男性教諭（45）。修学旅行の昼食時にビールを飲み、酒気帯びの状態が生徒引率をしたというもので、減給処分。誘われて飲酒した27歳男性教諭も戒告処分でした。飲酒時は、生徒はいなかったということなので、班別学習時のことかと思います。

下田敷根 JC 所属選手が好成績（5月25日付 伊豆）

下賀茂小と賀茂小児童の成績です。他にも、下田小、白浜小、稲生沢小の児童も掲載されています。お読みください。

真野会長を再選（5月25日付 伊豆）

下田人権擁護委員の選任です。真野集先生はじめ、石原美保子先生、矢田部泰子先生が表彰されています。尽力に対する感謝状等です。

大自在（5月29日付 静岡新聞コラム欄）

横浜市教育委員会の裁判傍聴席を占有した問題です。被害者のプライバシーを保護するために、公判11回で525人の職員に対して市教委が傍聴を命じたというものです。

潮の響（5月30日付 伊豆新聞コラム欄）

下田市健全・安全・安心まちづくり推進協議会が発足しました。反社会勢力排除ほか、事件・事故。災害等、あらゆる脅威から市民を守るといふものです。白浜海水浴場の健全化は、ここのところかなり良好な状況になってきており、今年の夏も、期待されますが、反社会勢力の一部は鍋田浜に行動範囲がうつっているとの情報もありました。下田署はつかんでいるようでした。子どもや家族連れが安心して夏を楽しめるようにしたいものです。

下田市民劇場今秋解散（5月30日付 伊豆）

35年の歴史に幕を閉じることになりました。会員数の減少で定期開催が難しくなったためです。

部活動時間に「上限」設定（6月2日付 静岡）

茨城県の公立中学校、高校についてです。静岡県派遣のガイドラインに沿って、各学校や地域の状況によって柔軟に対応できることとしています。茨城県は、生徒保護者の反発もあるようですが、難しい問題は今後も続くと思われます。

伸ばしたい子どもの能力（6月2日付 静岡）

全国の母親対象にした小学館のアンケート調査結果です。26歳から46歳のたっ

た 600 人ですが。コミュニケーション力、協調性、思いやりなど、社会性を求める回答が上位を占めたようです。読解力・語彙力もありますが、自由記述から読み取れる理由として、社会的能力を支える能力として必要であると読み取れるようです。人工知能には換えられない人間ならではのニーズが求められているということ。

#### 防災訓練、教育に活用を（6月3日付 伊豆）

下田セントラルホテルから下田中学校に、非常食 400 食が贈られた記事です。

#### ボクシング小川さん東海大会へ（6月3日付 伊豆）

下田中三年生の小川選手が東海大会出場というものです。小川さんは 51 キロ級に出場。東海大会は岐阜県、全国は佐賀県とのことです。

#### 下田街道整備や養蚕普及元県議矢田部氏の顕彰碑除幕式（6月3日付 伊豆）

下田市河内の矢田部強一郎氏に関する記事です。元矢田部市議の自宅前に立派な碑が立てられました。強一郎氏は元県議で天城トンネルを含む下田街道を私財を投じて開通させた。矢田部さんの奥さんのおじいさんに当たる元県議会議員で、他にも稲梓の鈴野さんなど。地域の方々や、子どもたちにもこの功績を伝える意義があります。訪れさせたい場所です。

#### 下田市地域おこし協力隊活動状況、計画を報告（6月4日付 伊豆）

中心市街地活性化担当の青木さん、移住促進では野添さん、アウトドアスポーツ振興では、下田中サーフィン部でも指導員としてお世話になっている山口さん、5 月就任の情報発信分野で鈴木和隆さん、山口さんと同じくスポーツ振興の須藤航太さんは、サッカー部とのつながりを持って下田中学校に協力してくれています。下田を盛り上げるためご尽力いただいています。

#### 小学校教員免許無くても受験可能（6月2日付 伊豆）

小学校教員免許無くても受験可能。青森県が教員不足を解消するために、実施した特別選考です。幼稚園や中学校免許があれば受験できるものです。小学校の受験数が少ない(1.1 倍)実態。3年以内に小学校免許を取れば正式採用とするもの。それまでは臨時講師となるものです。

#### 静岡市町駅伝下田チーム決起大会（6月4日付 伊豆）

高橋秀俊さんが新監督になりました。渡辺洋之さんは総監督、すでに毎週月水士 18:30 から練習に取り組んでいます。今年は、11月30日開催です。

#### 新1万円札発行記念式典（6月5日付 伊豆）

渋沢栄一ゆかり玉泉寺で行われるものです。先日委員の皆様にもメールで紹介させていただいてますが、ご参加の方はいかがでしょうか。

下岡蓮杖 顕彰慰霊祭（6月5日付 伊豆）

下田小学校の六年生が校歌を歌ってくれました。

下田の魅力朗読で再発見（6月5日付 伊豆）

先ほど生涯学習課から報告があったイベントです。

南豆会長杯中学対抗ソフトテニス大会（6月7日付 伊豆）

下田中学校の生徒が頑張ったようです。男子準優勝、女子優勝でした。

肉襦袢挑戦（6月8日付 伊豆）

下田中学校生徒が総合的な学習の時間で下田の職人の技を体験するもの。15の事業者が協力してくださったということです。

校章、校歌フレーズ公募開始（6月8日付 伊豆）

新南伊豆中学校の進捗状況の記事です。2026年度(令和8年度)開校です。

山田教育長再任

再任と言うことで、またお世話になります。よろしく願いいたします。

下田高『体験入学』申込者名閲覧状態（6月12日付 静岡）

体験入学に申し込んだ136人の氏名が、同校でのウェブサイト上で閲覧できてしまう状態だったというものです。通常オフにすべき設定を、オンにしてしまっていたということです。

高校総体・下田高校（6月13日付 伊豆）

男子ソフトテニス部個人4位で東海大会、全国大会へ。弓道部女子団体が4位で東海大会、陸上部やり投げ、5000メートル競歩、共に東海大会。競歩の山梨さんは下田中出身で、よく蓮台寺の路を歩いて練習しています。

子ども見守り強化の日（6月13日付 伊豆）

朝日小の校門で実施されました。これは不審者対策ですが、通学路の塀(フェンス)が十数メートルにわたって倒れて児童が頭蓋骨骨折で重症というニュースもありました。また点検を指導されるのでしょうか。

幼～高一貫校構想検討（6月14日付 伊豆）

東伊豆町議会での一般質問への町長、教育長の回答です。幼小中高の一環的な教育構想に関する質問が多かったとのことで、候補地を含め検討中とのことです。7月に答申が出て、その後総合教育会議で方針決定、県教委と協議の流れを示しています。

「批判的思考」日本は後れ（6月16日付 静岡）

OECD(経済開発協力機構)が実施しているPISA調査(学習到達度調査)。2022年実施結果では、科学的応用力2位、読解力3位、数学的応用力5位と、学力では世界的に高いレベルですが、今の先進国の主要な目的となっている「批判的思考」では大きく後れをとっているというものです。「批判的思考力」を引き出す授業計画を立てているかについて、OECD参加国平均で61%に対し、日本は12.6%。

「批判的思考」は、他者を批判するものではなく、自らの思い込みや偏見による推論、既存の行動に対し内省的に深く思考することを示すもの。

日本の小中学校の労働時間は、参加国中最長で、授業や職能開発活動にかける時間は、参加国平均2時間に対して、日本は0.6時間。

下田の文学、朗読で紹介 下田の魅力再発見（6月18日付 伊豆）

朗読で味わう下田の文学。朗読グループ「鮎の詩」が出演。小中学校でも、読み聞かせや朗読劇など多彩な演出で子どもたちのためにご尽力いただいていた方々です。

コメツツジ再生へ（6月19日付 伊豆）

稲穂の子どもたちと植栽活動。20鉢に5, 6本ずつ。一年後に参道に移植予定。会長は高橋広明先生(市史編纂室)。米山薬師の参道にかつては(1960年代)数千本。今は10本ほど。心ない人たちに持ち去られている現状があります。

初動対応 在り方整理（6月20日付 静岡）

これまでのいじめ重大事案については、速やかに事実関係を調べ、被害者側に適切な情報提供ができなければならないところ、実際には、初動の遅れ、説明不足などにより保護者などとトラブルになることが多かったため、国は初動対応の在り方を整理するため、指針の改定が必要と判断し、素案を示したとのこと。校で開催。教員から県に交流で出向中の鈴木先生が活躍中です。

教育長 報告事項は以上です。質疑等ありますか。ないようですので、以上で教育長報告事項を承認とさせていただきます。

## 5 議事

(1) 議第21号 下田市立公民館整備庁内検討会議設置要綱の制定について

教育長 (1) 議第21号 下田市立公民館整備庁内検討会議設置要綱の制定について、事務局の説明をお願いします。

生涯学習課長 5ページをお願いします。議第21号 下田市立公民館整備庁内検討会議設置要綱の制定について、教育委員会の承認を求めるものでございます。提案理由と致しましては、下田市立公民館の整備等に必要な事項を調査検討するためでございます。公民館の統廃合につきましては、中央公民館を1館残し、他の公民館11館は全て廃止又は

譲渡するという行革大綱に基づき、各地区と協議を進め、順次廃止又は移譲を進めてまいりましたが、稲生沢公民館、朝日公民館については、コロナ禍での公共空間確保と廃止後の活用方針が決まっていないことから、廃止を延期している状況となっております。そのような中、中央公民館に所在している教育委員会が、令和8年度完成予定の新庁舎に移転するため、あらためて、公民館の整備等に必要な調査検討をするため、庁内検討委員会を設置するものです。

6ページをお願いします。それでは、要綱について説明させていただきます。第1条は、検討委員会の設置、第2条は、委員会における所掌事項、第3条は、委員会の組織について定めております。委員長は教育長、副委員長は生涯学習課長とし、委員については、7ページの別表1に掲げる者としております。第4条は、会議の運営について、第5条は、幹事会の組織について定めております。幹事長は生涯学習課長、幹事については、7ページの別表2に掲げる者としております。第6条は、必要に応じ、職員及び関係者に対して、協力要請を求めることについて定めております。第7条は、庶務規定、第8条は、雑則となります。附則として、この訓令は、公示の日から施行し、第2条に規定する業務を終了した日限り、その効力を失います。

以上、大変雑駁な説明ではございましたが、「下田市立公民館整備庁内検討会議設置要綱の制定について」に関する説明を終わらせていただきます。ご審議のほど、よろしくお願いたします。

教育長                    ただいまの事務局の説明に対し、質問事項等ありましたらお願いします。

西川委員                稲生沢公民館、朝日公民館についてはどうして延期しているのか、よくわからないので説明をお願いしたい。

生涯学習課長        稲生沢公民館、朝日公民館については、建物の価値が10年近くまだ残っているため簡単に移譲ができない。また、それぞれの地元区からは受け取らないという回答ももらっている。朝日については回答中との話もあるが、いずれにしよ移譲するためには、基本的には残存価格分のお金をいただかないといけない。そのような状況なので、行革大綱として公民館廃止という方向性はあるが、ここ数年のコロナの関係での避難所等の公共空間の確保や、一番の理由として、建物の価値が残っているにも関わらず、その後の活用方針が決まっていない状態なので、廃止を延長している状況です。

西川委員                廃止を延長しているとは言っても期限をある程度決めるべきと思うがどうでしょうか。

教育長                    なかなかすっきりと進まない現状がある。

委員                      中村の方は公民館を廃止したが。

教育長 廃止済みの地区とまだ残っている地区からの要望やニーズもあり、それぞれ要因が複雑なため、整理する意味で今回の件もある。  
そのほかはよろしいでしょうか。  
質疑応答等ないようですので、議第 21 号 下田市立公民館整備庁内検討会議設置要綱の制定については議案のとおり承認となりました。

(2) 議第 22 号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

教育長 次に、議第 22 号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、議題とします。この議第については、個人情報が含まれているため、非公開ということによろしいでしょうか。

全委員 はい。

教育長 非公開ということで進めさせていただきます。  
それでは、事務局の説明をお願いします。

～非公開審議～

教育長 では、議 22 号 要保護及び準要保護児童生徒の認定については原案のとおり承認されました。  
これをもちまして議題については終了とさせていただきます。次に事務局より報告事項がありましたらお願いいたします。

6 事務局より報告事項

学校教育課長 下田市立小中学校通学費補助金交付要綱に基づく、中学生の自転車通学者への補助金の未交付・未払いが発覚しましたので、ご報告させていただきます。令和 5 年度における通学費の補助金において、3 学期の自転車通学生徒に対して、交付すべき補助金が、未交付・未払いであることを、決算審査資料の作成時に把握致しました。そのため、3 学期における通学方法の変更生徒等を再確認し、92 名、366,040 円(4 千円×91 名、2,040 円×1 名)の予定で、交付決定となるため、現在、事務処理を進めております。交付決定の対象となる、3 学期の自転車通学生徒の保護者へは、振込日の案内等、お詫びの文書を交付決定後に発送し、令和 6 年 7 月 5 日に、登録されている指定口座に振り込むことを予定しております。

今回の補助金は、本来、年度末にかけて事務処理がされるものですが、前任者の退職に伴い、未処理事項としての、引継書への記載も無く、通学費補助金としては、全体で約 28,156 千円の補助金となるため、支払われていると思い込んでしまい、確認作業を怠ったことが原因となります。今後、このようなことがないように、予算管理システムの、通学費補助金の科目を細分化するなどの対策の検討と、係長及び課長により、支払い案件の進捗管理を徹底し、適正な予算の執行管理に努めて参ります。

大変、申し訳ありませんでした。

教育長 保護者宛のお詫び文等対応したところですが、こういったことは今後ないようにしなければなりません。深く反省し、特にお金のことで、一人 4,000 円で、91 人という大変な額ですので、注意したいと思います。

学校教育課長 1 件も問い合わせが無かったことも災いし、発見が遅れてしまいました。

教育長 絶対入ってくるという信頼もあったのでは。今後こういったことが無いように反省して参ります。申し訳ありません。  
そのほかにありますでしょうか。

生涯学習課長 別紙、第 6 号「下田市役所河内庁舎」まち図書館のご紹介についてご覧ください。こちらはまちじゅう図書館を推進する事業として、登録ナンバー 6 番、名称は「下田市役所河内庁舎」まち図書館、所在は下田市河内 1 0 1 - 1、特色としましては、市役所新庁舎 1 階エントランス「まちのホール」の中の、本を通じて、まちと人、人と人とがつながる空間を作るものでございます。コーナーが 2 つで、まず一つ目は下田市まるわかりコーナーで、下田の魅力をその場で楽しみながら気軽に知ってもらうためのコーナーで、観光、歴史、文学、行政等に分けて設置します。貸出し賦課となっています。  
2 つ目は、自由貸出本コーナーとして、寄贈本、廃棄本をメインに、返却期限気にすることなく、気軽に借りることができる移動ワゴン式のコーナーです。会館時間は午前 8 時半から午後 5 時 15 分まで、休館日は土、日、祝日、年末年始です。  
生涯学習課からの連絡は以上です。

教育長 お聞きしたいことなどありましたらお願いします。  
このまちじゅう図書館というのは、大きな図書館がどこかにできるのを想像しながら地道にやっていってくださってることなんですけれども、河内庁舎はまだ新築棟が完成してなくて、全部が整備されていない駐車場が土のような状態、これから工事車両もたくさん入って、ほこりっぽいのかなと感じますけれども、そんな中でも少しでもうおいをということで、計画をしてくださっています。新庁舎ができて全部きれいになったら、またどこかのスペースでこんなことができるのかなと思います。理想は市立の図書館ができることだろうけど。こういった取り組みの話です。

## 7 その他

佐藤委員 火曜日の日、下田市は学校が休校になりましたよね。他の地区は取り組みが様々、地域の実情に合わせて判断も違うのかなと感じました。下田地区はかなり水も出て、危険な場所もあったりするので、子どもの下校のことまで考えての判断はよかったなと思っていました。急に休校にすると、大変なお宅もあるなかで、今後もこういったことが起きると思うので、保護者や学校の意見を聞きながら慎重な判断を今後もお願いします。



参事 各所と相談をして判断をしているが、中学校の統合の関係で、なるべく足並みをそろえていきたいなと思っている。基本的には児童生徒の安全第一ということで判断をさせていただいております。

教育長 時間ごとの状況を考える。一人でも危険な地域の子が一人でもいたら休校判断せざるをえない。朝の時点での判断は助かるということで連絡をもらった。  
なにかことがあるよりも、なにも無くてよかったねといえるような判断今後もしていきたい。

宮内委員 先日は、運動会ありがとうございました。児童の楽しい姿によかったなと感じた。1点質問があり、お弁当の時間は無くなってしまったのか。もうコロナは関係なくなってきたので、来年度くらいからはこれまで通りに戻すのでどうか。その辺を聞いてみたい。

教育長 P T Aの協力があれば協議や可能。下田中学校はコロナの翌年は半日でやったが、次年は14時頃まではやった。そういった物を求める声もある。  
ありがとうございました。

西川委員 図書のボランティアを10年以上やっていて、下田小の保護者ではなくなったが、共働きが増えていることもあり、今年度もやらせてもらっている。みんな仕事の合間に来たりしている。少しでも興味を持つ方が増えたらいいなと思います。司書の先生方だと限界に来ているなと感じております。

教育長 ありがとうございます。図書館司書については、今後も要望していきます。司書さんが二人にしてかなりきれいになった。今後も継続して要望していく。

学校教育係長 今年から、コミュニティスクールというものを立ち上げ保護者でなくても学校運営に参加出来る仕組みを作りましたので、ぜひ参加していただき、先生たちと推進員さんと進めてほしい。

教育長 子どもが学校に行っている行っていないは関係ないので、是非参加してほしい。

教育委員会 7月定例会を7月26日(金)13時30分から開催。会場は下田市立中央公民館大会議室。

6月定例会 6月21日(金)13時30分開会。

教育長 14時45分に閉会を宣す。

会議録署名人